別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用の際にはダイキン純正品とご指定ください。詳細はお買上げの販売店にお問合せください。

⚠警告

●別売品の取付工事は、自分でしない
別売品は、必ず当社指定のものを使用する
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

防露テープ ………………………… ダクト表面に巻くと、水滴発生が防止できます。

排気ダクト ………………………… 凝縮器からの温風排気を上または横方向に逃がすことができます。

延長ダクト ………………………… 風向を自由に変えることができます。

2口吹出口 ………………………… 冷風の吹出しを2つに分岐することができます。

製品の種類

機種名	SUASP1DS･SUASSP1DS	SUASP1DT･SUASSP1DT
機能	冷房専用形	
ユニット構成	一体型	
熱交換器の冷却方式	空冷式	
送風方式	直接吹出形	
冷風吹出温度差(℃)強風量時(★1)	9.5/9.4	

（注）1. ★1の値は、周囲条件35℃DB　60％RH、強風量運転です。
2. /で示された数値は左が50Hz、右が60Hzです。
3. この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠警告

●改造は絶対にしない

事故の原因になります。
改造による故障は、
保証期間内でも
有料修理になります。

禁止

●修理や移動・再設置は、自分でしない

不備があると、水もれ・感電・火災の
原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、
万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認のうえ、運転してください。

禁止

フロンについて

1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する
場合には、フロン類を回収する必要があります。
2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
SUASP1DS・SUASSP1DS形の場合：CO_2 780kg相当
SUASP1DT・SUASSP1DT形の場合：CO_2 730kg相当

この表示はエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

**●修理を依頼されるときは
次のことをお知らせください。**

- 機種名
- 製造番号と据付年月日
  } 保証書に記載してあります。
- 故障状況 ── できるだけ詳しく
- ご住所、お名前、お電話番号

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。
①ひんぱんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、1500時間／年としています。

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1 年	20,000時間
電動機（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
熱交換器		5 年

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
センサー（サーミスタなど）	1 年	5 年
スイッチ類		25,000時間

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
注３．「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、発停ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。
詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

●消耗部品の交換周期目安について

［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
エアフィルター	1年	5 年

主要部品名	点検周期	交換周期
ヒューズ	1年	10年

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。
詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。
なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

●廃棄などについて

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。
いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合わせは下記の ご購入店 へご連絡ください。

ご購入店名	TEL	据付年月日　　年　　月　　日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター
（お客様総合窓口）

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

フリーダイヤル 0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間：24時間365日対応いたします。
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

1108

ダイキン工業株式会社

本　社　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

M11A054A (1203) HT